

まちの話題



うきぴーに投票を！ ～ゆるキャラ®グランプリ2020 THE FINAL～

ゆるキャラたちの年に一度のお祭り、「ゆるキャラ®グランプリ」は今年が最後の開催となりました。

うきは市のPR隊長「うきぴー」は今年もエントリーしています！有終の美を飾るべく、1日1票、お友達やご家族みなさんと一緒に投票をお願いします！

投票期間：7月1日（水）から9月25日（金）まで
詳しくは、ゆるキャラ®グランプリ公式HPをご覧ください。→

1日1票
応援してね



エリソン・オニヅカ氏のレリーフが到着しました

令和2年5月28日にエリソン・オニヅカ氏の功績を刻んだ銅板レリーフがうきは市に到着しました。レリーフには現在も米パスポートに記載されている「すべての人々は次世代のために、さらなる高みを目指して努力しなければならない」との言葉や経歴、うきは市を訪れた時のエピソードなどが刻まれており、エリソン・オニヅカ氏の功績を、広く後世に伝えていくため、たくさんのお客様で賑わう道の駅うきは内にレリーフの設置と、資料の展示スペースの設営を予定しています。

寄贈までの経過

令和元年12月18日、ハワイ福岡県人会のキース・サクラダ会長がうきは市を訪れ、うきは市にゆかりのある米ハワイ州出身で宇宙飛行士のエリソン・オニヅカ氏（1946～86）の功績を刻んだ銅板のレリーフを寄贈したいとの申し出がありました。

これは、米ハワイ州と姉妹提携を結ぶ福岡県を通じて話が合ったもので、この事業はハワイ州政府の支援のもと行われ、ハワイ州出身で米国で活躍した福岡県にゆかりのある人物、ダニエル・イノウエ氏（八女市）、ジョージ・アリヨシ氏（豊前市）とともに3人を顕彰するものです。

ハワイ福岡県人会=福岡からハワイへの移民の子孫や米国人と結婚した福岡県出身者、約180世帯で構成している組織です。



経歴

エリソン・オニヅカ氏（1946～1986）

宇宙飛行士、米ハワイ州出身

- ◆父方の祖父母がうきは市（旧浮羽町）出身
- ◆1983年6月先祖の墓参りのためうきは市（旧浮羽町）を訪れ、浮羽中学校で記念講演を行う。
- ◆日系人初のNASA宇宙飛行士として1985年、ディスカバリー号で初飛行
- ◆1986年、2度目の宇宙飛行でチャレンジャー号の爆発事故に遭い殉職



これまでの取り組み

- ◆1996年（没後10年）に先祖の地元に架かる橋を「エリソン・オニヅカ橋」と命名
- ◆2016年、没後30年慰霊祭を開催。エリソン・オニヅカ橋に説明板を設置
- ◆2017年、福岡県・ハワイ州姉妹提携35周年協賛事業として「エリソン・オニヅカ氏を後世に語り継ぐ」記念講演会を開催